## 「待遇コミュニケーション学会」 2008 年秋季大会のご案内

テーマ 「待遇コミュニケーション」における「意識(きもち)」と「形式(かたち)」の連動を考える

日時: 2008 年 10 月 18 日(土) 12:50~17:50

場 所: 早稲田大学早稲田キャンパス 22 号館 2階 201 教室

参加費: 会員無料/非会員 500 円 事前申し込み不要。直接会場までお越しください。

開 会 12:50

第1部 研究発表会 ( 発表時間は前後する場合があります)

(1) 13:10~13:40

「「忠告」の表現形式を決定する「文脈ニーズ」 第三者の存在という新たな要素 」 遠藤 直子 氏

(早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)

(2) 13:45 ~ 14:15

「日韓のコミュニケーション場面における対照 - 依頼に対する反応を中心に一」 李 奈絹 氏

(九州大学大学院 日本語教育講座 博士後期過程)

(3)  $14:20 \sim 14:50$ 

「電子コミュニケーションの質問における発話構造の様相

- 「Yahoo!知恵袋」の質問部分を対象に - 」

田中 弥生 氏

(独立行政法人 国立国語研究所)

第2部 大会委員企画 意見交換会 15:00~16:00

「「意識(きもち)」と「形式(かたち)」の連動をどのように学ぶか」

第3部 講演会 16:10~17:40

きむ じ な

金珍娥 氏 (明治学院大学教養教育センター専任講師) 「談話だったりする。

話されたことば への視座

閉 会 17:50

懇親会 18:00<u>~</u> (22 号館8 階会議室/懇親会費 1000 円)

お問い合わせ: 待遇コミュニケーション学会 E-mail: wtcg@list.waseda.jp